

通勤手当に係る事後確認の不備

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項					
総務部 法務課	通勤手当に係る事後の確認について、職員にセルフチェックシート及び定期券の写し等の提出を求めていなかった。	検出事項について、原因を確認し、再発防止に向け必要な措置を講じられたい。					
	<table><tr><td>確認書類</td><td>求めるべき職員数</td></tr><tr><td>セルフチェックシート</td><td>30名</td></tr><tr><td>定期券の写し等</td><td>14名</td></tr></table>	確認書類	求めるべき職員数	セルフチェックシート	30名	定期券の写し等	14名
確認書類	求めるべき職員数						
セルフチェックシート	30名						
定期券の写し等	14名						

措置の内容
今回の検出事項の原因は、業務担当者の職員の通勤手当に関する規則及び当該通知の認識不足並びに業務失念によるもので、これに対する組織的対応が不十分であったものである。 再発防止策として、業務担当者及び直接監督責任者の双方で規則及び当該通知を再確認し、正確な理解に努めるとともに、所管課である企画厚生課から無作為に抽出した職員の指定連絡があり次第、可及的速やかに当該業務を行う。また、業務失念がないよう、業務担当者及び直接監督責任者の双方で十分に引継ぎを行う。 今後は適正な事務処理を行う。

監査（検査）実施年月日（委員：令和一年一月一日、事務局：令和7年6月2日から同月27日まで）